

団体運営の歩み

- | | | |
|-------|-----|--|
| 2001年 | 7月 | 設立総会（福生市公民館白梅分館：以下白梅分館）
福生自然観察グループのメンバーとその知人11人が、当初の理事、監事、会員となり設立 |
| | 11月 | 東京都よりNPO法人の認証を受ける。登記完了 |
| | 12月 | 設立記念会（白梅分館）
会員募集開始 |
| 2002年 | 1月 | 会報「あおばずく」創刊0号発行
（季刊3.6.9.12月発行継続中） |
| | 2月 | 通常総会開催（白梅分館） |
| | 5月 | 会員向けメールリングリスト開始 |
| 2003年 | 2月 | 通常総会・事業報告会開催（福生市公民館） |
| | 4月 | 熊川243番地に事務所開設 |
| | 7月 | ホームページ開設 |
| 2004年 | 2月 | 通常総会・事業報告会開催（福生市公民館） |
| 2005年 | 2月 | 通常総会・事業報告会開催（石川酒造新蔵） |
| 2006年 | 2月 | 通常総会・事業報告会開催（石川酒造向蔵） |
| | 3月 | 事務所隣の二階建てに移転、旧事務所は傷病鳥
救護舎に
A4三つ折りリーフレット3,000部作成
（福生ボランティア市民活動センター助成金） |
| 2007年 | 2月 | 通常総会開催（事務所） |
| 2008年 | 3月 | 通常総会開催（事務所） |
| | 12月 | A4・4枚セットPRツール2,000セット作成
（福生ボランティア市民活動センター助成金） |
| 2009年 | 1月 | 事務所三棟目借りる。ホールとして改修開始
（福生ボランティア市民活動センター助成金） |
| | 4月 | 通常総会開催（事務所） |
| | 6月 | あおばずくホール完成、利用開始
運営会議開催
（月一回～2010.2まで、あおばずくホール） |
| 2010年 | 2月 | 通常総会開催（事務所） |
| | 3月 | 会報「あおばずく」リニューアル
会員ミーティング「あおばずくナイト」開始
（概ね月一回継続中、あおばずくホール） |
| | 9月 | 臨時総会開催（予算変更） |
| 2011年 | 3月 | 通常総会開催（事務所） |



2003.4～ 初めての事務所（10.5畳）



2006.3～ 事務所二階建てに移転



2009.6～ あおばずくホール使用開始

事業の歩み（主な出来事）

- 2001年（H13） ・ ジャパンバードフェスティバル参加（以後2005年まで毎年参加）
- 2002年（H14） ・ 自主活動の自然観察会、野外体験等の事業29回実施
- ・ 福生第五小学校野鳥観察依頼される（年2回程度、継続中）。以来、福生市、あきる野市、八王子市、青梅市、瑞穂町、日の出町の各小中学校から自然観察や野外体験の授業を多数受けることになる
- ・ あきる野市五日市児童館事業「自然観察会」「少年探検隊」（年20回程度、継続中）
- ・ 小金井市公民館事業「親子野外観察教室」（年4回程度、2005年3月まで）
- ・ 福生市公民館事業「ふっさ探索マップづくり」（全25回、「野鳥も目から見た福生七景」2003年3月発行）
- ・ 河川生態学術研究会多摩川グループとして、多摩川永田地区の鳥類調査を実施
- 6月 ・ 福生市公民館白梅分館「白梅まつり」参加（2003年まで）
- 8月 ・ ふっさ七夕まつり参加（2003年まで）
- 11月 ・ 福生環境シンポジウム参加
- 11月 ・ 日本野生動物医学会福島大会参加（以後毎年参加）
- 12月 ・ 全国野鳥密猟対策連絡会主催「全国野鳥密猟問題シンポジウム in 東京」参加（以後毎年参加）
- 12月 ・ 多摩川流域ツバメねぐら調査連絡会参加
- 2003年（H15） ・ 自主活動の自然観察会、野外体験等の事業18回実施
- ・ 福生市公民館事業「野鳥を間近で見てみよう」（2回）
- ・ 福生市公民館白梅分館事業「身近な環境を考える」（全4回、2004年11月まで）、「熊川分水再発見講座」
- ・ 福生市社会福祉協議会・NPO法人集住グリーンネットワークとの共催事業「身近な自然に親しむ～誰でもできる自然観察会としぜんな庭造り～」（全6回、2004年5月まで）
- ・ 傷病鳥救護活動開始。東京都野鳥放鳥訓練施設（青梅リハビリケージ）開設
- ・ 東京都青梅上成木森林環境保全地域での活動開始。自然観察、調査等で協力（継続中）
- 6月 ・ 福生市環境課事業「第一回福生環境フェスティバル」参加。以来、毎年参加
- 2004年（H16） ・ 自主活動の自然観察会、野外体験等の事業14回実施
- ・ 会員交流会開始（年10回程度、継続中）
- ・ 福生青年会議所との共催事業「米作り体験」（全7回）
- ・ 福生市環境課事業「福生水辺の楽校」開始（「多摩川で遊ぼう」年12回程度、継続中）
- ・ 福生市環境課事業「市民環境大学」（年6～10回、継続中）
- ・ 福生市公民館松林分館「さつきひろば」（全4回）
- ・ 警視庁から違法飼養されていた押収野鳥の受け入れ開始
- 1月 ・ 青梅リハビリケージ閉鎖（鳥インフルエンザの影響）
- 3月 ・ 東京都林業試験林内に日の出リハビリケージを開設
- 5月 ・ 東京バードフェスティバル参加（2006年まで毎年）みんなでつくろう生き物マップ実施
- 8月 ・ 福生市環境課事業「環境学習教員研修」（年1回、継続中）
- 10月 ・ 「自然となかよくバードハウス展」参加（2010年まで毎年参加）

- 2005年（H17）
- ・自主活動の自然観察会、野外体験等の事業8回実施
 - ・あきる野一の谷児童館自然観察（全4回、2006年2月まで）
 - ・福生市公民館松林分館「自然体験指導者講習」（2回）、「生きがいと健康」（全5回）
 - ・福生市環境課事業「福生水辺の楽校、多摩川の達人になろう」開始（年6～10回、2009年3月まで）
 - ・傷病鳥救護活動が認められ、「東京都環境局長感謝状」ならびに野生生物保護功労者表彰において「日本鳥類保護連盟会長感謝状」拝受
- 2006年（H18）
- ・自主活動の自然観察会、野外体験等の事業9回実施
 - ・福生市公民館松林分館「健康と仲間」（全9回）
 - ・FVACの助成を受け、鳥類・哺乳類の本剥製3点を作成。標本作成・収蔵に着手
 - ・NPO法人多摩川センター実施の「多摩川市民による外来植生調査」参加
 - ・警視庁からの押収野鳥受け入れ本格化
 - ・「多摩川の総合的研究-永田地区の河道修復」分担執筆
 - ・コカ・コーラ環境教育財団より「コカ・コーラ環境教育賞主催者賞」拝受
- 6月
- ・立川市環境フェア参加協力
- 6月
- ・FVAC井戸ばた会議参加（2010年まで毎年）
- 12月
- ・福生市協働推進課市民活動促進補助金を受け、「福生周辺の野生動物展」を開催
- 2007年（H19）
- ・自主活動の自然観察会、野外体験等の事業6回実施
 - ・自主事業「傷病鳥獣救護勉強会」開催（全9回）
 - ・福生市協働推進課補助事業「夏休み子ども生き物教室」（全3回）
 - ・FVAC助成事業「鳥の楽校」（2回）
 - ・福生水辺の楽校散策路・公園看板、制作（6か所）
 - ・屋城児童館（あきる野）自然観察（全6回）
 - ・カオグログビチョウ調査に参加・協力
 - ・「多摩川市民による外来植生調査」を実施（継続中）
- 1月
- ・傷病鳥コアホウドリ受入、多数の機関と連携し放鳥に至る
- 9月
- ・日本野生動物医学会岩手大会において「東京多摩地区で保護されたコアホウドリの放鳥事例報告」をポスター発表し、ベストポスター賞受賞
- 10月
- ・東京都環境局「野鳥の巣箱コンクール」に協力。自然環境アカデミー賞提供（2009年まで毎年）
- 12月
- ・福生市協働推進課市民活動促進補助金を受け、「第二回福生周辺の野生動物展」を開催
- 2008年（H20）
- ・福生市社会福祉協議会「初めての観察会」
 - ・子どもも大人も楽しく学ぶ集い in 昭島（年1～2回、2010年まで）
 - ・福生市公民館「福生の自然を学ぶ～植物標本をつくってみよう」（全6回）
 - ・とうきゅう環境浄化財団より助成を受け、「多摩川の礫川原鳥類の研究」実施
 - ・福生市協働推進課市民活動促進補助金を受け、「日光橋公園等の市民調査」を実施
 - ・東京都鳥獣保護サポーター制度開始、講習会等協力
 - ・福生市郷土資料室企画展「多摩川の自然と生き物」資料提供等協力
- 5月
- ・台風によりハシボソミズナギドリ等多数の海鳥が保護される
- 9月
- ・日本野生動物医学会神戸大会にて、「東京都内の海鳥保護事例」を口頭発表

- 11月 ・日本獣医生命科学大学獣医保健看護学科「野鳥保護活動実習」(年4回、継続中)
- 11月 ・東京YMCA社会体育・保育専門学校「野外活動自然観察実習」
- 2009年(H21) ・福生第五小学校・福生第七小学校「新しい環境教育に関する研究」(2010年3月まで2年間)
- ・フォレスト・イン昭和館「北の森散策」・「森の玉手箱」開催(2010年2月より定例化、継続中)
- ・福生市公民館「夏休み自然体験教室」(全6回程度、継続中)
- ・多摩川のカワラノギク保全活動「カワラノギクプロジェクト」に参加、「カワラノギクの保全・復元をめざす多摩川市民の会」の事務局を担う
- ・西多摩新聞「多摩の自然から」連載開始(月1回、継続中)
- ・一ツ橋大学エコサークル環兵衛より多摩地区環境サポート寄付金を受ける
- 5月 ・福生青年会議所多摩川清掃活動協力
- 9月 ・日本野生動物医学会富山大会にて「違法飼養されていた鳥類のリハビリと放野について」をポスター発表、ベストポスター賞受賞
- 2010年(H22) ・日本たばこ産業から助成を受け「めざせ！ジュニアレンジャー」開催(全11回、2011年2月まで)
- ・東京ガス環境おうえん基金から助成を受け「夏休み親子標本教室」(全6回、2011年8月まで)
- ・河川整備基金の助成を受け「多摩川水系の市民参加型河川生態モニタリング調査情報を用いた電子国土Webシステム構築による市民環境情報交流の促進」実施
- ・西武環境保全活動助成金を受け「アライグマ調査から伝える移入種問題」実施
- ・日光橋公園・みずくらいど公園の樹木等調査実施
- ・フォレスト・イン昭和館北の森にて標識調査開始
- 7月 ・杉並区親子環境教室
- 9月 ・福生市協働推進課「まちづくり市民活動シンポジウム」参加協力
- 10月 ・明治神宮鎮座九十年記念「森に学ぼう」参加協力
- 11月 ・福生市公立小・中学校PTA連合会「食育まつり」参加協力
- 12月 ・福生市郷土資料室史跡ガイド講座
- 2011年(H23) ・東京ガス環境おうえん基金の助成を受け出前博物館「どこでもミニ見に博物館」実施(継続中)
- ・藤本倫子環境基金の助成を受け「カワラノギク保全活動」実施(継続中)
- ・FVACより助成金を受け「シルクでつながるコミュニティー」開催(継続中)
- ・原が谷戸どんぐり公園の樹木等調査実施(継続中)
- ・福生市郷土資料室企画展「福生周辺の鳥たち～鳥の暮らしと多様性」企画協力、資料提供
- 6月 ・福生市シティセールス推進課「魅力あるまちづくりシンポジウム」参加協力
- 10月 ・東京都「野鳥の巣箱コンクール作品展示会」参加協力
- 10月 ・東京都緑環境課「東京の自然公園展」資料提供、設営協力

事業における連携、協働、受注先（順不同）

学校関係 福生市立福生第一小学校、福生市立福生第二小学校、福生市立福生第三小学校、福生市立福生第四小学校
福生市立福生第五小学校、福生市立福生第六小学校、福生市立福生第七小学校、あきる野市立戸倉小学校
あきる野市立屋城小学校、あきる野市立一の谷小学校、八王子市立榎原小学校、羽村市立松林小学校
青梅市立今井小学校、青梅市立河辺小学校、瑞穂町立瑞穂第五小学校、日の出町立平井小学校
武蔵野市立関前南小学校、武蔵野市立千川小学校
福生市立福生第一中学校、福生市立福生第二中学校、福生市立福生第三中学校
東京 YMCA 社会体育・保育専門学校、日本獣医生命科学大学、東京農工大学、明治大学
かしのき保育園、つみき保育園、あきる野子どもの家保育園

行政機関 国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所、東京都環境局自然環境部自然環境課、東京都多摩環境事務所
警視庁生活環境部環境課、埼玉県自然環境課、福生市生活環境部環境課、福生市都市建設部施設課
福生市生活環境部シティセールス推進課、福生市公民館、福生市公民館白梅分館、福生市公民館松林分館
福生市郷土資料室、福生市社会福祉協議会、福生ボランティア市民活動センター、輝き市民サポートセンター
あきる野市五日市児童館、あきる野市一の谷児童館、あきる野市屋城児童館、小金井市公民館、杉並区環境課

各種団体 NPO 法人エコシティ志木、NPO 法人小笠原自然文化研究所、NPO 法人環境学習研究会、NPO 法人フジの森
NPO 法人行徳野鳥観察舎友の会、NPO 法人集住グリーンネットワーク、NPO 法人野生動物救護獣医師協会
NPO 法人日本希少生物保護協会、NPO 法人多摩川エコミュージアム、NPO 法人バードライフ・アジア
NPO 法人野生動物救護の会、NPO 法人道東動物・自然研究所、NPO 法人多摩川センター
NPO 法人アースウォッチ・ジャパン、日本鳥類保護連盟、日本野鳥の会、とうきゅう環境財団、東京 YWCA
山階鳥類研究所、日本自然保護協会、河川生態学術研究会、多摩川流域ツバメねぐら調査連絡会
全国野鳥密猟対策連絡会、東京都獣医師会、野生動物保護施設ネットワーク、多摩川と生きる昭島市民の会
かながわ野生動物サポートネットワーク、川原で遊ぼう会、多摩川源流研究所、多摩川流域ネットワーク
多摩川流域水辺の楽校連絡協議会、全国愛鳥教育研究会、福生青年会議所、福生市公立小・中学校 PTA 連合会

企業等 フォレスト・イン昭和館、西多摩新聞社、大熊剥製製作所、自然教育研究センター、文一総合出版、興和
カールツァイス、アドウェーブ、ピクトリノックス・ジャパン